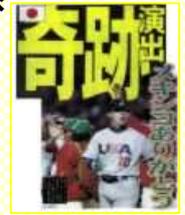


『WBCと忠臣蔵と麻雀放浪記と勝利の絶対条件』の関係



皆さん、ついに4年に一回の野球の祭典、WBCこと、ワールドベースボールクラシックがついに開催されます！！前回の覇者、日本の連覇がかかっています。本気モードのアメリカ、北京オリンピックで金メダルを獲得した韓国、実力ナンバーワンと目されているキューバなど、強豪国との熾烈な戦い！どう勝利していくのか、日本中いや、世界中の野球好きが固唾を呑んで見守っています。

日本にとっての最大のライバルはアメリカでもキューバでもなく、やはり韓国ではないかと思えます。韓国は日本と戦うときはベースボールではなくて完全に戦(いくさ)です！北京オリンピックの時には、巨人に在籍している韓国チームの4番バッター、イسنヨブは完全に忠臣蔵の大石内蔵助状態だったと皆さんは思いませんか？私はイسنヨブ=大石倉之助説を強く主張いたします！！

セントラルリーグの公式戦では2軍落ち、オリンピックでも日本戦の前日までの打率がなんと22打数4安打の1割8分1厘、1次予選の日本戦では3三振、まさに死に体のイسنヨブ、ここまでじっと身を潜め、打倒日本の最後の一振りにすべてを賭けていたのではないかと私は深読みします。

そして2-2で迎えた8回裏1死1塁、ついに大石イسنヨブ内蔵助が渾身の剣を抜きます。岩瀬の投げた第6球目、外角低めの直球をライトスタンドに運ぶ逆転2ランホームラン！！

ここで勝負あった！星野ジャパン屈辱のジ・エンドでした。

試合前から星野監督はイسنヨブの打率が1割台なのに、いつまでも4番で使う韓国チームに不気味さを感じるとコメントしていました。そして最後の勝負どころで、野生的勘の働く星野監督が感じていた不気味さが現実となりました。あそこでもし星野監督が自分の野生の勘を信じて、イسنヨブを歩かしていたら、韓国チームはイسنヨブが1年間かけて創ってきた陰の流れを陽転させる絶好の機会を失い、勝利の女神は日本に微笑んだのではないかと考えています。

(そうはいつでも、国と国の威信をかけての戦いの中で、絶対的なデータと勝利の方程式よりも自分の野生の勘を優先できる監督が本当にいるのか？というところが確かに難しいと思えます。。。)

**麻雀を点棒のやり取りだとしか思えない人は永遠に弱者である。
麻雀は運のやりとりなのだ。点棒の流通は誰の目にも見える。
が、運の流通は見えにくい。だから多くの人が無視する。**

これは雀聖と呼ばれた作家、故阿佐田哲也氏の名言です。

麻雀も野球も現場の安全も、システムの根底に人間の心理が交流電流のように流れている以上、それを敏感に感じ取って対処(陽転)できる人に勝利の女神は微笑むのだと思います。

が、しかし、勝利の絶対条件はそれだけではないと思えます。

この写真をご覧ください！！

これは前回のWBC、疑惑の判定を駆使して勝ち上がってきたアメリカチームから、奇跡の勝利をもぎ取ったメキシコチームの試合前日の写真だそうです。

ディズニーランドで楽しそうに遊んでいらっやいます(笑)！！

メキシコがアメリカに勝ってくれなかったら、日本は予選落ちしていたのですから、メキシコは日本にとってまさに恩人だったのです！

メキシコチームのコメント最高です！

『我々が次のステージへ進むことは叶わなかった。しかし残されていた最後のもう一つの椅子に座るのに、アメリカはふさわしくないチームだった。我々が日本をその席につける力になれたのなら幸せだ。』



成功者が自らの成功を語る時、逆境からいかに自分が立ち上がって来たかを語るだけで、蔭で自分を支えてくれていた恩人の存在を語らなかつたとしたら、片手落ちだと思います。偶然の助けのない成功は存在しないのではないのでしょうか？日本チームは決勝リーグに進出してアメリカ大陸に渡ったなら、まず1番にメキシコチームに挨拶に行つて運気を高めて欲しいと思えます！それが連覇への絶対条件だと思います。

『陽転』の蔭に『恩人』あり。我々は好き勝手に生きているようでいて、なにか大きな流れの中で生かされているような気がします。当たるも八卦、当たらぬも八卦。さて、原ジャパンの命運やいかに？

来月解説させていただきますのでおたのしみに～～～！！

感謝！ 羽原篤史



安全大会記念講演会のご案内

日時 3月14日(土)
時間 PM18:30開演
場所 テクア技研 研修道場



メッセンジャー杉浦貴之さんがテクア技研に来ます！ 杉浦貴之さんという方を ご存知でしょうか？

1999年、28歳にして腎臓がん宣告。余命は「早くて半年、よくもって2年。
すでに9年が経過し、がんになる以前よりも、健康で幸せな人生を手に入れた。
自らの波乱に富んだ人生を、がん体験をもとに、ユーモアを交え、
そんな大忙しの杉浦貴之さんのイベントがテクア技研研修道場にて開催されます。
熱く、優しく語る、そして唄う、トーク&ライブで全国へ。
杉浦さんは 余命告知を受けたあと フルマラソンに出ました そして見事 完走。
「元氣になったから 走ったんじゃない 走ったから元氣になったんだ」
是非 杉浦さんに逢って欲しい！ みんなに伝えてほしい！ あきらめない生き方。
命はやわじゃない。この言葉の重みは彼だからこそ感じられるもの。
是非 感じてください
初めて 唄を聴いたとき どひゃーと涙が溢れました。
魂 揺さぶられますよ、きっと！！ご家族連れでどうぞ！！

講演会に先がけて17:30より安全大会を行います。
お時間の許す方はこちらもご参加下さい。

